



報告 工藤 忠男

6月13日に行われた海鹿島保育所の「海岸探検」の報告です。

保育所の子供達は20名、先生・実習の先生とお母さん達を合わせると27名です。ジオパーク推進協議会事務局から岩本・山内両専門員、サポート役として市民の会から伊藤光、房州内

匠、工藤が参加しました。

当日はお天気にもぐまれば子供達は元気いっぱい屏風ヶ浦の海岸に集まりました。最初に銚子の地図を使って保育所のある場所の海鹿島、イオンモール、屏風ヶ浦の位置を確認しました。次に屏風ヶ浦の化石やカニのお話がありました。

その後、「砂浜にある巣穴クイズ」や「エイの卵について」のお話です。

人気だったのが貝潜りの競争です。生きている小さな貝を使い、水槽に砂を入れ貝を並べて海水を入れま

す。一番早く砂に潜る貝の競争です。

最後に世界一小さな水

族館である銚子海洋研究所水族館を見ました。クラゲ等の展示に子供達は目をまん丸にしていました。よい思い出になったようです。

マリナー海水浴場の砂浜で自由に遊ぶ子供達



世界一ちっちゃな水族館

仕事は関東に店舗のあるスーパースタッフさんに銚子水揚げの鮮魚を提供する会社の営業職をしています。近年、

6月16日、屏風ヶ浦の清掃がありました。

屏風ヶ浦海岸清掃に参加して 宮田 浩二

銚子ジオパークとナールク銚子の会が49名、海上保安部から8名、千葉科学大学看護学部から1年生34名の方が参加して下さいました。

私は銚子ジオパーク市民の会に入り1年が過ぎました。始めた時は清掃活動を楽しく思う

思い、参加者の方や観光客の方とお話をして楽しんでいました。しかし、今は少し変わってきています。

旬の魚が激減していると思

います。ニュースなどで、地球温暖化やマイクロプラスチックによる魚介類への影響、漂着したクジラから誤飲によるプラスチックが見つかるなど心が痛みます。これからは地球上の生物の為に、今、自分に出来る事、海岸清掃を頑張りたいと思います。

無料見学会 藤身 隆雄

16日、午前10時から、屏風ヶ浦の無料見学会を行いました。なんと全部で28名と最近では最多のお客様で、待機した公認ガイド全員がご案内しました。九十九里か

ら参加した家族づれの方は、「最近九十九里が痩せてきている理由がよくわかりました」と大喜びされました。

28名の内訳は、市内2名、江東区1名、千葉市2名、旭市3名、学生4名、調布市1名、横浜市4名、目黒区3名、新宿区1名、長生郡3名、海上保安部家族4名等でした。

化石レプリカ作り 佐相章子

6月21日銚子河津公園で行われた銚子マルシェで、化石のレプリカ作りに参加しました。

銚子の旅館でマルシェの催しものがあると教えてもらって来た人、ネットを見てきた人等々で、小さなお子さんを連れた方々がたくさん来ていました。

隣の銚子電力のブースではふうせんとお菓子を無料で配布していました。こちらの化石レプリカは1個100円なので場所が悪いなと思いつつ作業をしていましたが、一人で7個も作る男の子がいて、お父さんに怒られていました。

2時過ぎには210個位売れました。まあまあと良かったところです。舞台の方では歌を歌った

りクイズ大会をやったりで楽しそうでしたが見ている暇はありません。

ほどよく忙しく、また、子供ともお話ができ、充実した一日になりました。

こういう行事も含めて、市民の皆さんで盛り上げ、人が集まることで元気な銚子になってもらいたいです。



公認ガイドによるご案内